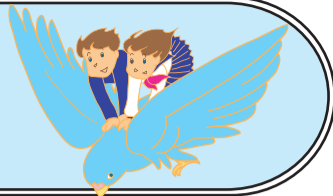


君とつばさ



令和2年1月1日
発行・公益財団法人 交通遺児育英会
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1
(電話) 03(3556)0771
(HP) https://www.kotsujii.com

©交通遺児育英会



年頭のあいさつ

交通遺児育英会 会長

菅谷 定彦

東京オリンピックの第1回大会が開かれた昭和39年(1964)10月、わが国は好況のさなかにあった。33年から37年までの岩戸景気は、神武景気(29年〜32年)下の「三種の神器」(白黒テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫)の消費ブームにモーターゼーションの波が加わった。37年からこの間のわが国は43年、西独を抜き米国に次ぐ世界第2位の経済大国に

この間国内総生産の実質成長率は10%を超えた。オリンピック終了後は好況の反動で不況に陥り、山陽特殊製鋼の倒産、山一証券の行き詰まりが発生した。40年不況である。しかし山一への無制限、無期限の日銀特別融資、同年11月の初の赤字国債発行で不況は1年足らずで反転。40年〜46年のいざなぎ景気の実質成長率は10.3%につながった。

令和2年の第2回東京オリンピックは第1回とまったく様相を異にし、景気停滞下での開催となる。平成30年間の年平均実質成長率が先進国中最下位の1%だったのに続き、アベノミクス効果も希薄で国立競技場、タワマンシヨンなど前回よりスケールの小さい建設投資を含んでも令和元年、同2年の実質成長率は0.1%、1.0%と予測されている。40年不況時と違い、国家予算の国債比率が30%を超える中、国

債増発にも限界があり、景気停滞が長引くのは確実視される。この間注目されるのは、日本経済再生のキーワードの一つ、産業界のグローバルゼーションが進展している点だ。日本経済新聞社が「日経NEEDS」のデータを元に作成した東証一部企業(年間売上千億円以上)の海外売上高比率は、平成30年度で85%以上がホンダ、コマツなど20社。10年度の2社、20年度の8社から急増している。主因は現地生産の拡大である。

輸出に比べ、海外への資本進出は、外国拠点での現地雇用増加や資材調達につながり摩擦が少ないうえ、日本人社員の語学力などの強化も達成できている。その一方で、産業界の国内設備投資は低迷している。財務省調べによると平成10年度から30年度までの企業の国内設備投資増加率は年平均2.2%。同時期の実質成長率の2倍で、バブル崩壊、自然災害の多発、リーマンショックを考えれば健康に闘いているといえる。

企業経営者の課題は、この流れを加速すると同時に、450兆円と空前の水準に達している内部留保を、研究開発を含む国内投資と、社員の人的投資に活用、低迷する消費を刺激する新製品・サービスを生み出し、日本再生のリーダーシップを担う気概を持つことだ。

もう一人は元育英会の奨学生で社会人の濱口奈津美さん。7歳の時に父親を交通事故で亡くした。親を交通事故で亡くした。事故後、母の故郷に引っ越し、その小学校に転校した時に先生から『お父さんを交通事故で亡くしてかわいそうだから仲良くしてあげて』と

企業トップの英断で日本復活

奨学金の一部給付 令和2年度から実施

交通遺児育英会は令和2年4月から専修学校・大学・大学院の奨学生に奨学金の一部給付を実施する。当会で奨学金の給付は初めてだ。

同時期から開始される国の修学支援制度では、現在のところ、住民税非課税世帯かつ国立大学在生には手厚い支援となるものの、保護者の所得が一定額以上になると支援がなく、専修学校は全ての学校が支援対象とは限らず、私立大学や専修学校の場合は支援額が必要十分にならない見込みだ。

当会で本年4月開始予定の奨学金の一部給付では、高等学校(専修学校高等課程を含む)については、すでに学費無償化が実施されていることや、自宅通学がほとんどであること、高い進学率から今後、専修学校や大学への進学時には一部給付の対象者になることなどから、対象外とした。

一部給付の内容は「専修学校専門課程」「大学・短大」「大学院」「高等専門学校」4・5年生(特別な手続きが必要であり、別途、個別に案内する)の奨学生に現在の奨学金貸与額のうち一律月額2万円を給付するというものだ。機会均等や公平性の観点から、国の修学支援制度とは異なり、対象の奨学生には全員同額を給付し、保護者の所得の額や公立・私立、自宅・自宅外の別による差をつけない。

ただし、注意すべき点が二つある。例えば、現在、月の貸与額6万円の奨学生は、令和2年4月以降は貸与額4万円・給付額2万円・合計6万円となり、送金額は変更しない。また、奨学金が休止・停止となった場合は、給付も休止・停止となる。これまで、給付支援は「家賃補助」「自動車運転免許取得費用補助」「受験費補助」などを実施してきたが、今回の措置により、奨学金自体にも一部給付が実施されることになる。

今回の一部給付に合わせるシステムを改訂し、全奨学生に「返還誓約書」の提出を義務づけることにした。必ず提出することが必要だ。

「交通事故で家族を亡くした子供の支援に関するシンポジウム」(警察庁主催)が10月30日、香川県高松市で行われた。前半は、滋賀県警察本部警務部警察民センター犯罪被害者支援室所長補佐の新田幸さんが「大津市の交通事故における被害者遺族及び被害園児への支援」というテーマで講演。

後半は「子供の頃に交通事故で家族を亡くすという」と題したパネルディスカッションを行った。司会進行役は「飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・関係者全国連絡協議会」幹事の井

上郁美さんで、引き続き赤田さんも参加した。パネリストは3人。岡田藍さんは、大学4年の時に19歳の妹を交通事故で亡くした。原付バイクに乗っていて、追い越し禁止の道路の上り坂で反対車線から目の前に車が現れ、跳ねられたのだ。「1週間集中治療室にいました。助かって植物人間と医者に言われ、それでも必死に生きようとしていました。加害者は少年院にも入らず、許せません。交通事故裁判で被害者家族はさらに傷つき、今でもきょうだいは何人かと聞かれるのがつらいです」と語った。

育英会の奨学生で心摺関西寮に在塾する神戸学院大学3年の中村領作さんは、9歳の時に父親を交通事故で亡くした。「小学校では週1回放課後に個人面談があり、同級生と同じように遊んでいた。特別扱いが嫌でした。今は育英会と日本学生支援機構の奨学金をもらい、普通に暮らしています」と語った。



「交通事故遺児支援シンポジウム」

「遺児・遺族が思いを語る」

「子どもにも大人にも支援を」

「遺児・遺族が思いを語る」

「子どもにも大人にも支援を」

「遺児・遺族が思いを語る」

「子どもにも大人にも支援を」

「遺児・遺族が思いを語る」

「子どもにも大人にも支援を」

「遺児・遺族が思いを語る」

「子どもにも大人にも支援を」

「遺児・遺族が思いを語る」

「子どもにも大人にも支援を」

「遺児・遺族が思いを語る」

「子どもにも大人にも支援を」

「遺児・遺族が思いを語る」

「子どもにも大人にも支援を」

「遺児・遺族が思いを語る」

「子どもにも大人にも支援を」

「遺児・遺族が思いを語る」

海外語学研修 第17期生を募集



秋の大会 初優勝！

奨学生OB 千葉 美侑

要項3面に

令和初の元旦。今年は東京オリンピックが開催されるが、どんな年になるのか。年表で明治以降を見ると、新元号で初元旦の年は国内外が波乱含みだ。平成初元日の年は1990年。ソ連共産党が一党独裁を放棄し、東西ドイツが統一された。一方でイラクがクウェートに侵攻し、翌年の湾岸戦争へと続く。昭和初元日の年は1927年。昭和金融恐慌が起り、若槻礼次郎内閣が総辞職。田中義一内閣になり、蔵相の高橋是清が恐慌を鎮静化させた。また、武漢国民政府樹立に対抗して蒋介石が国民政府、毛沢東がソビエト政権を樹立するなど分裂状態の中国に、日本は邦人保護を理由に第一次山東出兵を敢行。侵略を深めていく。大正初元日の年は1913年。第二次バルカン戦争が勃発し、翌年の第一次世界大戦へと続く。国内では尾崎行雄が政府弾劾演説を行い(第一次護憲運動)に桂太郎内閣は総辞職。明治初元日の年は1869年。東京遷都が行われ、戊辰戦争の一局、箱館戦争が終結。版籍奉還も成った。▼昨年10月即位の礼で、新天皇は「国民の幸せと世界の平和を常に願い、憲法に則り、日本国及び日本国民統合の象徴としてのつとめを果たす」と決意を示された。どうか良い年になりますように。

長期事業計画の課題に重点

令和元年度上期 事業・会計報告

交通遺児育英会は11月27日、第26回通常理事会を開き、令和元年度上期事業報告と会計報告を行った。上期は第4次長期事業計画の第4年度。その課題に重点を置きつつ各事業を円滑に遂行した。

◆事業報告
 △奨学生の採用
 上期の奨学生の新規採用者は、前年同期比25人増の297人。継続採用者は、大学院の奨学生が5人増加したほかは減少で、同60人減の699人。新規採用者が増加したのも

の継続採用者が大幅に減少したため、採用者合計は、同35人減の996人となった。
 奨学金の貸与額は、同1600万円減の2億6600万円。一方、入学一時金と進学準備金(以下、一時金と表記)の貸与額は、同1200万円増の7700万円。この結果、貸与総額は、同400万円減の3億4300万円だった。
 △奨学金の返還
 上期の奨学金と一時金を合わせた返還額は、同700万円減の4億6900万円。返還率は同1%減の87.3%。長期滞納者対策は、3年を超える滞納者への戸別訪問と、調停申し立て

を前年度に引き続き実施。上期は5道府県の戸別訪問で9月末までに50件が返還再開となり、さらに電話督促による滞納解消は387件であった。
 返還免除については、免除件数43件で前年と同数、免除額は同1100万円減で2700万円。
 △新システムの導入
 返還課・奨学課・指導課ほか関連部署が連携して開発に取り組んだ新奨学金管理システムが8月からスタートした。
 △奨学生への指導
 「高校奨学生と保護者

とのつどい」を8月中旬に都内で実施。高校奨学生78人、保護者80人、同伴者30人の計188人が参加した。心塾東京寮生で成蹊大学2年の中村千星さんと、長崎県佐世保市出身の元高校奨学生の保護者・溝口真須美さんが講演し、保護者グループ別懇談会や高校奨学生た

ちのグループワークゲームも好評だった。アンケート調査で「参加して良かった」が高校奨学生86%、保護者97%だった。高校奨学生の「海外語学研修」は、アメリカへ24人を派遣した。
 △修学支援金
 家賃補助の給付は161人1400万円、前年同期とほぼ同額。
 上級学校進学受験費用補助金は、60人3000万円を見込む。
 各種資格費用補助金として、普通自動車第一種運転免許等取得費用補助金の給付人数は56人、給付額約800万円だった。
 △学生寮の運営
 心塾東京寮では文章講座、読書感想文講座はと



第26回通常理事会

もに3回、スピーチ講座は2回実施。支援企業の厚意で実施するパソコン講座は3回実施。本年度から英会話講座も開講した。関西寮と所沢寮は読書感想文講座のみ実施。東京寮、関西寮それぞれで教養講座を企画し、秋に観劇会を実施予定。
 △募金活動
 上期の寄付金は約4億1400万円。下期は2億8600万円、年度合計では7億円を見込む。
 前年に続き、「募金型自動車販売機設置を推進し、自動車学校や自動車関連団体に支援を訴え、大手出版社の「遺贈・寄付特集」にも出稿した。
 △知名度向上活動
 6月終了のA支援広告効果についてアンケート調査では、当会の知名度が着実に上昇しているという結果が出た。終了後は活字媒体への広告掲載を積極的に展開し、指定自動車教習所協会や運輸会社からの出張講演依頼、警察庁主催のシンポジウムにも協力した。
 ◆正味財産増減決算報告(年度予想ベース)
 決算予想は、経常収益が、財産運用益2億2400万円、大口遺贈による受取寄付金7億円などで、9億4200万円。経常費用が、事業費6億3100万円、管理費9200万円、計7億2300万円。差引当期経常増減額は2億1900万円の黒字の見込みで、正味財産増減額は2億1900万円増となる見込み。

東京 もちつき大会

12月1日(日)、もちつき大会を心塾東京寮の前庭で開催。今回で40回目、地域の親子ら約150人が参加した。寮生がつきたてのもちのほか、手作りの豚汁や焼きそば、お汁粉、フルーツポンチをふるまった。また、景品も用意したビンゴゲームには子どもたちが群がり、人気を集めた。イベントは、寮生が近隣の住民を招いて地域交流を

図るためのもので、視覚障がい者総合福祉施設「東京光の家」の人たち10人も招待した。心塾ホールでは、日野市の男声合唱団「エルデ」が子ども向けの歌も披露し、親子連れの聴衆が楽しんだ。大会の原資は、寮生による近隣からの資源回収の売上金。11月9～10日、寮周辺旭が丘地区と西平山地区で資源回収を実施した。



もちつきは初体験



ビンゴ大会も人気



つきたてのもちに行列



男声合唱団「エルデ」

東京・関西 教養講座一観劇会

心塾の教養講座として観劇会が催された。関西寮の寮生は10月26日、京都劇場で「ノートルダムの鐘」(劇団四季)を、東京寮の寮生は11月23日、四季劇場

〔夏〕で「ライオンキング」(同前)を鑑賞した。いずれも、観劇後の感想では「迫力があつた」「圧倒された」「元気が出てきた」などの声が多かった。



関西寮・京都劇場



東京寮・四季劇場

「科学の甲子園」に参加、貴重な体験

3年 岡山 運動

「科学の甲子園」に参加、貴重な体験。昨年(2017年)の情報はほとんど分りませんでした。他の皆も苦戦していて、相談しながら解こうとしても出来ませんでした。学校の科学部物理班に所属する、私を含めた7人で、大会以前から皆で大会に向けて対策を練っていました。大会では筆記競技と実技競技の二つが行われ、その内、実技競技で行われる競技の一つは、事前に発表されていた、自作ヘリコプターを繰り返し飛ばしていき、その高さを競うというものでした。多くの高校生と共に競技場へ集まってきました。



高校生の声

するだけとなってしまいました。もう一つのグループも、実験がなかなか上手くいかず苦戦していました。二つの競技の結果は、決勝進出とまではいきませんでした。しかし、私たちが皆で協力して全力で取り組んだことは事実です。この貴重な経験を生かし、今後役に立つことが出来ればと思います。(徳島県)

天国の父に約束

2年 葉桐 リカ
 3年前の12月、父を事故で亡くしました。いつも通り学校に登校し、仲の良い友達と会話をしながら授業を受けていると、父の死が思い出され、涙が止まらなくなりました。父の死を覚悟していた時、ものすごいスピードで担任の先生が私に向かって走ってきました。向かって走ってきたのは、「帰る支度をして」と言われ、よく分からないまま玄関に行ったら、そこには父の姿が写っていました。父の死を覚悟していた時、ものすごいスピードで担任の先生が私に向かって走ってきました。向かって走ってきたのは、「帰る支度をして」と言われ、よく分からないまま玄関に行ったら、そこには父の姿が写っていました。

まさか14歳で父を亡くす運命だとは、思ってもみませんでした。人に出会うということは必ず別れが来るとのこと。出会ったのは父でした。50代で亡くなり、本人はもっとやりたいことがあったはず。だから、天国にいる父と約束したんです。「私はパパの分まで幸せに、そして長生きする」と。父の死をしっかりと受け止め、下を向くのではなく、「前」を向いて歩いて行こうと心に強く決めました。

夢は、牛の繁殖から肥育までの一貫経営

2年 福元 龍斗

僕の将来の夢は、まず牛の繁殖から肥育までの一貫経営をすることです。そして、一貫経営をすることが出来たら、全国和牛共進会に出場して日本一の牛を育てることです。この夢のために今、県立農業高校に通っています。3年間で牛についての学び、その後は県の農業大学校に進学しようと思っています。そこでは、家畜部活動は陸上部に所属

しています。僕は百斤や2百斤の短距離を走っています。大会がある度に自己ベストタイムを0.01秒でも速く走れるように、毎日練習しました。勉強と部活動の両立はとて難しい、大変でした。あしながおじさんのおかげで高校に行くことが出来ています。がんばって大学に進み、自分の夢に一つでも近づけるよう努力していきたいです。これからもよろしくお願ひいたします。(宮崎県)

米国へ30人 海外語学研修生を募集



昨年の語学研修

コース	研修期間	定員	締め切り
アメリカ	7月22日～8月12日 (3週間)	30人	2月14日

交通遺児育英会は、令和2年度海外語学研修への参加希望の高校奨学生を1月中旬から募集する。定員はアメリカ30人。詳細は募集要項に記載している。

研修地は、アメリカ西海岸、ロサンゼルス郊外の町、ミッションビエホ(カリフォルニア州オレンジ郡)。治安もよく気候も穏やかで、近郊に

ホームステイ先には、研修生1人または2人が1家庭に滞在し、家族とのコミュニケーションをはかる。研修生向けの事前説明会は、6月20日に都内の近隣の都市を訪れ、野球場やマリナーパーク、ピットリッシュ校に通う。学校では、育英会の研修生のためのクラス編成で、研修生6人に現地学生1人がつく。平日午前中は英語研修、午後は課外活動を行う予定だ。課外活動では、大学や博物館、消防署などの見学のほか、ロサンゼルスやサンディエゴなどの近隣の都市を訪れ、野球場やマリナーパーク、ピットリッシュ校に通う。

【作文など応募書類の送り先】
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-1
公益財団法人 交通遺児育英会
問い合わせ
0120-521219

募集要項

▼応募資格
次のすべての条件を満たす人が応募できる。
①令和2年1月現在、交通遺児育英会の奨学生である高校・高専1、2年生、令和元年12月31日までに高校奨学生の予約が決定した中学3年生。
②受け入れ国に渡航可能なパスポートを有するか、取得予定であること。
③心身ともに健康で、長期間の語学研修や英会話能力の向上と異文化交流に意欲のある人で、令和元年度の欠席日数の合計が15日以内であること。
④令和2年1月現在、原則として英検3級以上の資格取得者。ただし、未取得者の場合でも、令

和2年4月までのTOEIC(国際コミュニケーション英語能力テスト)を受験し、相当の点数を目標とする人は応募可。
▼研修費用
費用は国内運賃を含めて育英会が負担する。パスポート取得や携行品購入などの経費は本人負担。
動物アレルギー、卵・牛乳などの乳製品アレルギーのある人は応募できない場合がある。

▼応募方法
対象となる奨学生と予約生には、1月に育英会から申込書と原稿用紙が送られる。希望者は申込書に必要事項を記入し、「海外語学研修応募の動機」をテーマにした作文を、育英会所定の原稿用紙(4百字2枚)に手書

さようなら、オレンジ

岩城 けい 著



(ちくま文庫 638円)

異郷に生きる勇気促す言葉

近ごろは、世界地図のどこから来たか思いつかないほどまちなな外国語を、街角でよく耳にする。それが耳障りでないのは、しよせん通りすがりの「雑音」にすぎないからだ。外国語が、生き死にに関わるとしたらどうか。

舞台はオーストラリア。夫の転勤で、自分の夢を諦めて移り住んだハリネスミ(ハリスユリ)、アフリカ難民として夫、息子と逃げてきたサリマ、イタリアン・マンマそのままに30年も住んでいるのに、読み書きがままならないオリブ。それぞれひと知れぬ自分史を抱えて、3人は移民向けの英語教室に通う。「こんにちは」「ありがと」「すら、英語がそのままサバ

今泉 哲雄 心塾関西読書感想文講師

もう読んだ?

異郷の「オレンジ」は、限りなく美しい。その鮮烈さは涙でにじむ。

薬剤師で「国境なき医師団」を目指す

西川遊太郎さん(20)

長崎大学薬学部薬学科の2年生。小学校の時から理科実験が好きで、高校では化学の構造式が大好きだった。高2の時、テレビ番組で薬の特集をやっていた、それをきっかけに薬に興味を持ち、薬剤師を目指すようになった。そして薬剤師について調べていく中で、ユニチュウ等でNGO団体「国境なき医師団」(MSF)の活動を知る。

「まず、MSFが活動する紛争地帯の現状の悲惨さに衝撃を受けました。そこから逃れてきた難民キャンプの人々は、日本では想像できないほど苦しい生活を強いられています。その人たちのために、自分の知識や技術を役立てたいと思いました」

MSFは、医師ばかりでなく看護師や薬剤師もスタッフになれることを知り、進学先を長崎大学薬学部にする。同大なら、地元・長崎市で母・英恵さん(41)と2人暮らしの家計にも、経済的負担が少ななくて済む。そのことも大きな志望動機であった。

「大学には日本で唯一の熱帯医学研究所があり、アフリカ熱帯地域で流行している熱帯病の研究をしています。所属する医師の多くがMSFの結核プロジェクトにも参加し、エチオピアの南スーダンとの国境にある難民キャンプで医療活動を行っています。MSF日本の前会長黒崎伸子医師は長崎大学医学部出身ですし、

MSFの説明会の会場にも本学が選ばれているんです。情報が入りやすいという利点があるの大きいですね。また、医歯薬学総合研究所があり、学部間の連携も密なんです。自分の大学選択に間違いなかったことを再確認しました」

MSFに参加するには英語は必須だ。フランスを本部に設立された経緯もあり、フランス語はフランス語で、第二外国語はフランス語で、フランス語検定にも挑戦する。「大学では自ら学ぶ姿勢が大切なのを改めて痛感します。専門知識はここまで広がっていき、授業だけではまかなえません。自分で興味のあるテーマを見つけて、深く貪欲に追求することが大事だとすごく感じています。でも、勉強は大変だけど、充実した大



空手の「型」を重視。目の前に相手がいてそれを倒す気迫で、型を決める



にしかわ ゆうたろう
西川遊太郎さん
長崎大学薬学部薬学科2年

はばたく



ス語も標準になっている。スタップには通訳もいるが、コミュニケーションを十分に取れない場合は満足な活動も出来ない。そのため西川さんは、TOEICの受験をほぼ毎月続け、今では700点を超えた。

学生を送っています」自分の行動に必ず筋道をつける性分なので、一番の目標は薬剤師だが、MSFにも照準を当て、語学の勉強も始めた。コミュニケーション能力を養うため、2年の夏から

居酒屋でのアルバイトも始めている。

「居酒屋ならいろんな人が集まり、接客マナーや言葉遣いも学べますから」

西川さんは小学1年から空手をやっている。全日本空手道連盟公認2段(黒帯)で、大学でも空手部の主将を務める。その一方で、薬学部のテニスサークルにも所属する。

「空手は部員20人で横のつながりですが、テニスは6学年合わせて60人いて、縦のつながりを作ることができました。学校の試験や薬剤師の国家試験など、先輩から過去問の情報も入り、情報収集もかねているんです」

実は彼、高卒認定を経て大学を受験した。進学した高校の学習指導方針に納得がいかなかったで中退し、当時通っていた塾で大学受験の勉強に専念したのである。

「母一人で僕を育ててくれました。本当に感謝しています。また、父方の祖父(母70・69)には可愛がられ、進学費用など何かと援助してくれました。いろんな人に助けられて今がある。ありがたいですね」

母・英恵さんは最近、郷土ものをモチーフにしたアクセサリー工房を立ち上げた。好評で全国を飛び回る毎日だ。

母を大事にして父の分まで生きる

前田夏七さん(24)は愛媛県松山市にある四国医療技術専門学校臨床工学学科の3年生。卒業後は総合病院で臨床工学技士として勤務する予定だ。

「大学から今の専門学校に移られたそうですね。」

「3年まで松山大学薬学部医療薬学科に在籍していました。薬剤師を目指していたのですが、アルバイトをする中で、より近くでより人に多く関われる仕事に就きたいと思いついて。大学では覚えることが多くて学業についていけなかった面もあり、転学を決めました。」

夢まっしぐら

前田 夏七 さん

四国医療技術専門学校 臨床工学学科 3年

臨床工学技士というのはどういう資格ですか。

「医療機器の進歩と共に様々な医療機器を正確に操作できる専門技術のある人材の養成が必要ということで、1998

先も内定をいただき、今は国家試験に向けてひたすらに過去問を解いています。全国の臨床工学学科の学生が受験する統一模試が全3回あります。良い点が取れるように日々勉強に励んでいます。臨床工学技士国家資格取得に向けて残り数か月がんばります。」



「医療機器の開発も進み、病院での需要はますます広がる分野ですね。学科の定員は40名ですが、3年のクラスは辞めた人もいて30名です」

8年に国家資格として『臨床工学技士』が誕生しました。主に、人工心肺装置や人工呼吸装置、人工透析装置などを用いた業務と、病院全体の医療機器を中央管理し、保守・点検を行い、病院内の安全性を確保する業務があります。手術室や集中治療室での医師の補助業務もあります。」

「3年は授業が忙しい?」

「1、2年は平日9時から16時20分まで4限の授業で、3年は5限目があり、18時まで3月の国家試験の対策を行います。毎週金曜日には実力試験もあるんです。1年では物理・数学に機械・計測等、電気工学、医学基礎知識、解剖学などの基礎科目を学習し、2年は実際に医療機関で使用

「9月に4週間、地元・宇和島市の総合病院で臨床実習を行いました。人工透析装置の準備や操作、透析中は時間ごとに患者さんの状態及び透析装置を点検し、安全に透析が行われているか確認する業務が主でした。病院の方がとても親切で助かりました。また9月には、第2種ME技術実力検定(日本生体医工学会認定)に合格しました。就職

「父(政明さん・享年29)は私が生まれて1週間後交通事故で他界しました。でも父が母と出会ってくれたおかげで、今、私は生きています。父との思い出も写真もありませんが、それでもここまで生きてこれたこと、たくさんの人に会えたこと、本当に感謝しています。もう父と話せる機会はありませんが、その分、母を大事にして、父の分まで生きていきたいです。」

「夏七さんと利恵さんは、親子というより何でも話せる姉妹のような関係だという。下宿先には利恵さんが様子を見によく車で来るそうだ。とにかく行動的な母であるらしい。」

「卒業後は自立するため、実家から少し離れた広島での病院勤務を志望しています。」

オンステージ

「おか」が開店して2年になる。ビルが立ち並ぶ小路に三つの外灯がともる黒板塀に日本家屋、佇まいは隠れ家のような。店内はコの字形のカウンター8席、奥の個室テーブル4席。物腰柔らかく迎えてくれるのは店主の花岡広明さん(40)。育英会の元奨学生で心塾東京寮に在塾していた。

「他店との差別化で、珍しい魚を揃えています。普通はマグロをメインに年間50種ほどの魚を出しますが、こちらは300種の魚を出します。お客様が食べたことのないような魚をいろいろ調理法でつまんでもらったり、ウニの3種食べ比べも目玉で、いろんな産地と種類を味わってもらいます。」

「それまで職人として店の中から視点でしか商売のことを考えていなかったのが、調理場だけでなく店を外からの視点で見られるようになりまして。ホールスタッフの教育やテーブルの配置などにも気を遣い、トータルに店を見ることができるようになりましたね。」

お客様に珍しい魚を食してもらおう

花岡 広明 さん

鮨 花おか 店主 (東京都渋谷区)



おまかせ1万2千円、軽めコース9千円だ

「最初は集客に苦労しました。SNSやWEBも利用しますが、口コミが多いですね。開店からどうにか黒字を続けています。異業種経営者交流会にも参加しています。店の宣伝動画もそこで知り合った人によってもらいました。」

「この物件が見つかった。最初は集客に苦労しました。SNSやWEBも利用しますが、口コミが多いですね。開店からどうにか黒字を続けています。異業種経営者交流会にも参加しています。店の宣伝動画もそこで知り合った人によってもらいました。」

「しかし、一大決心で入った最初の店は、19時間働き詰めなど待遇に問題があり、4か月で辞めた。その後、日本料理、鉄板焼き、すし処の「四季の味ほり川」(新宿)に入った。10年半在籍し、和食・鮨職人として鍛えられ、一人前の料理人になったのである。」

「工事が始まることは知っていましたが、渋谷には大人が憩える鮨店があまりないんですね。だから、良いしつらえの店を開けば絶対いけると思った。渋谷区の創業起業支援制度で信用金庫の低利融資を受け、準備金の半分を埋めることができました。『こんなにしつかりと事業計画を立てる飲食店は初めてだ』と担当の人に驚かれましたよ。」

「きっかけは、寮で相部屋だった安藤(智孝さん・本紙2018年1月1日号「オンステージ」掲載)の実家が北海道の牧場で、ローンも経営していて、2年時に住み込みでバイトしたんですが、最後の日に帯広の『辰巳寿司』というお店に連れて行ってもらい、幻のフドウエビをふるまわれまして。そのおいしさにびっくり感動したんです。原価率70%という驚くべき店で、リースナブルな値段で

「妻(39)は保険会社でスペシャリスト職に就く。長野県塩尻の実家には母(67)が一人で暮らす。妹(36)も弟(30)も東京在住で、妹はホテル勤務、弟は医薬品営業をしている。税務職員だった父親は、彼が中2の時に交通事故で亡くなった(享年44)。ショックが大きく、長男としてのプレッシャーもあり、そこを境に外向的だった性格が内向的に一変したそうだ。」

作物を育て収穫する楽しさ実感

はつらつ

向井 弘斗 さん
広島県立沼南高校園芸デザイン科2年

広 島県立沼南高校は来年度、創立百周年を迎える伝統校だ。福山市南部の沼隈町にあり、普通科と家政科、園芸デザイン科の3学科が設置されている。向井弘斗さん(17)は園芸デザイン科の2年生。同学科は園芸技術類型と園芸福祉類型に分かれ、向井さんは前者に属する。

「園芸技術類型では、園芸植物の特性や栽培管理の知識・技術を学習し、地域特産のブドウやイチゴの栽培にも取り組みます。生徒は自然や生物が好きな者はかりで23人、そのうち女子は2人。クラスは皆仲が良く、楽しい雰囲気です。毎日午後は実習で、週に2日は農場実習があります。机の勉強が苦手ですが、動いてモノを覚えていくタイプの自分には、とても合っています。この学科を目指したのは、農業について知ってみたいと思ったからです」

ちなみにもう一つの園芸福祉類型は、草花の栽培やフラワーアレンジメント、ガーデンシメンツ、ガーデニングなどの草花の利用や、福祉分野への活用を学習すること。訪問時は、本校舎から離れた所にある鷹の巣校舎の農場で、収穫後のブドウの枝取りを行っていた。

「余計な枝を切って次の収穫に備える作業です。どう切ったら次に実るブドウはたわわにおいしくできるか考えながら、伸びすぎた枝を切り取っていく、房の実る枝の間隔を均等にしていくんです」

成長期には花房の整形も大事な作業の一つだという。地元沼隈の特産であるシャインマスカットやピオーネ、ニユーベリーなどを栽培している。

「ブドウを種無しにするには、つぼみが開花して3日以内と、続いてその処理をして10〜15日の2回、シベリン処理を行います。上を向いて

て房が大きくなったら袋を掛ける。植え付けは11月から3月にかけて行い、収穫は8月から10月上旬である。初めて植える場合は、1年目の夏は収穫できず、2年目の夏の収穫になるそうだ。農場ではキヤベツや大根、ピーマン、柿やカブも栽培している。

「収穫した時の喜びは格別」と向井さんは笑みをこぼす。

文書を作成したり、食品製造の授業ではジャムなどを作ったりもする。2年は夏休みに社会実習の一環として職場体験を行っている。

「生徒自身が会社へのアポイント取りから始めるんです。僕の場合母(加世さん・46)が勤める環境サービズ会社を選びました。廃棄されたペットボトルなどの手選別、ゴミなどの選別を実際にやり、母の仕事が重労働であることが分かりました。それでも母は仕事から帰ってきて疲れた顔も見せず、弟(幸二さん・16)と僕の夕食の世話をやってくれます。高校を卒業したら、自分は就職して独立し、なるべく早く母に楽をさせてあげたいです。1歳下の商業高校に通う弟は、将来はお菓子作りの店を持つと決めていて、卒業後はそのための専門学校に入ると言っています」



次の収穫のため枝取り 蛙も心地よい環境

の作業で肩や首が痛くなりま

すね」

シベリン処理というのは、植物ホルモン的一种である溶液に房を漬けて種無しにする処理のこと。そこから数日

野菜やブドウ、花きは地域の行事で販売したり、市の沼隈支所や学校内でも販売する。地域住民にも好評らしい。授業は7限まで、パソコンを使って情報処理やビジネス



父 弘幸さんは14年前の元旦に交通事故で亡くなった(享年29)。当時、向井さんは3歳、幸二さんは2歳だった。幼い2人を抱えながらも、加世さんは仕事に就いてがんばった。

「父のことはほんやりとか覚えていません。ただ、自分の顔が父そっくりだと言われるのがうれしです。弟は父のことがまったく覚えていません。よく兄弟ゲンカをしますが、仲は良いです。2人とも父の分まで母親孝行をしたいと思います」

お母さんの背中

娘の夢は助産師、私が支え実らせる

セールスチャットとでは、耳慣れない言葉だが、ウェブサイトの訪問者の疑問にLINEのような画面を立ち上げてチャットで回答・接客するサービスのことだ。この事業を展開しているのが、Show Talk株式会社。加藤里奈さん(35)は八戸市にある同社のカスタマーサポートセンターに勤務する。

「社内にはいろんな業務がありますが、私は電話でのお客様相談の係です。2チーム編成で一方は掛かっていた電話への対応、片方は留守電に残されたお客様メッセージに電話を掛け直す係で、私は後者。1時間に3百〜4百件ほど掛かってきてオペレーター40人で対応しますが、どうしても待たせることに。お客様の電話は30秒で自動録音に切り替わり、それに返事をする担当です。勤務はフレックスクス制で、私は通常、午前10時〜午後3時半です」

元々、加藤さんは同社の親会社に勤務していたが、分社化して一方の子会社に転属し、ヘルプで今の子会社に向かっていた。ところが、同社の業務が増えて正式に配属となったのだ。このグループ会社に入社して5年目だという。

「私には天職だと思えます。毎年10月に仙台でオペレーターによるコンテツツ発表大会(東北地区)があり

加藤 里奈 さん
Show Talk(株) 勤務 (青森県八戸市)



職場は自宅から車で15分ほど



ますが、一昨年は八戸市代表で出させてもらいました。もっともお客様相談のほとんどは苦情で、それがストレスで辞めていく人も

一人娘の海月さん(16)は、八戸市にある千葉学園高校看護科の1年生。小さい頃から人の役に立つ仕事、という道もあり、卒業して働きたいと医療関連の道、

「やはり娘が大きくなるにつれて、お金もかかりますから、こちらの方が給与はいいので転職しました」

「2人でいろいろ考えて本校を選びました。看護科は4年から専攻があり、5年間で卒業すると国家試験を経て通常より最短で正看護師になります。自立するのにも早道だと思って。さらに、助産師学校に1年進学という道もあり、卒業して働きたいと目指すことも可能です。また、結婚出産しても復帰しやすい職業なんです。私立で授業料は高いけど、高校を出て看護師学校や短大への進学を考えると、安いものです」

夫の竜也さんは長距離トラックの運転手で、毎月さんが生まれて半年後に交通事故で亡くなった(享年19)。加藤さんのお腹には2人目の子がいた。

「事故は5月3日0時過ぎでした。夕方に夫から携帯メールがあり『明朝に帰るぞ』。帰ってきたら話があるから」と返事したけど、結局、報告できずじまい。出生前診断では男児ということでしたが、私はその時のショックで流産しました。娘を出産してからは夫の実家で同居していましたが、いつくなくなり、私の実家も頼れる状況ではなくなりました。娘と2人で暮らすことを選びました」

八戸で中古住宅を買って2人暮らしを始めてから、加藤さんは働き始めた。周囲からは私と娘は姉妹のようだと言われます。娘が国家試験に通るまで、はにかかかんばります」

彼女は笑顔をのぞかせる。

